



花と文化による「心ゆたかなふるさとづくり」

大茅地区活性化協議会（英田郡西粟倉村大茅889）

TEL：090-7371-9809 / URL：<https://www.facebook.com/>

令和8年3月17日現在



経営概要

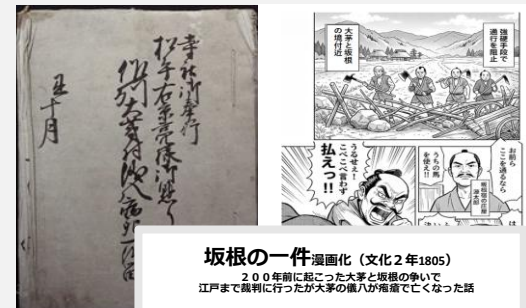
構成地域	西粟倉村の3分の1の面積を占める4集落からなる地域
主な取組	棚田の景観づくり、地域資源を活用したイベント開催、古文書の保存活動など
代表者	井上 義徳（代表）
取組の経緯	昔は、村内で最も人口が多い地区であったが、人口減少と高齢化が進む中で危機感を持つ。平成27年に「地域に誇りを持ちいきいきと暮らす」ことを目標に、地区の有志が集まり協議会を設立。源流の自然を生かし、再び関係人口を生み出す花と文化による「心ゆたかなふるさとづくり」として、取組を進める。



植栽された芝桜公園



地域資源を活かした夏休み親子の川イベント



坂根の一件 漫画化（文化2年1805）
200年前に起こった大茅と坂根の争いで江戸まで裁判に行ったが大茅の傭人が落着いてなくなった話

古文書の漫画化



取組内容

棚田の景観づくり

- ・平成29年に「おおがや芝桜公園」として棚田の法面や畦道に植栽した芝桜を一般公開。これまでに植栽した芝桜は17,500株で令和7年春には約7,000人が来園。
- ・地域と高校生、大学生の協力の下で植え替え作業を行うなど、美しい景観の維持に取り組む。
- ・芝桜公園の周囲に植栽した花木での耕作放棄地の解消や花の咲き誇る集落を目指す。

地域資源を活用したイベントの開催

- ・通信制高校や都市部の学生の受け入れなど、各種イベントを開催。
- ・源流の川上りや水中観察、川の砂鉄採取、魚のつかみ取りなどの「親子向けの川イベント」を開催。
- ・水田等を活用した野菜の植付けや収穫体験。
- ・「押し花教室（芝桜、山あじさい）」や女性部による昼食会。

古文書の保存活動

- ・大学生の協力により、地区に伝わる膨大な江戸時代からの古文書をデジタル化し、古文書解読サイトの作成、漫画化、動画化に取り組む。



今後の展望

- ・活動のメインとなる芝桜や花桃の管理を継続し、芝桜公園への来園者10,000人を目指す。
- ・地区内での取組の輪を広げ、後継者を育成するとともに、休憩所や地域資源の活用を広げ、「おおがやファン」を増やす。